

わたしがご注文通りに十年ほどわか返ってお目にかけると、おじいさんはおよろこびになって、『それではあと百年分を一万円で買おう』とおっしゃってお買い下さったのがのこりの三つぶでしたわたしは、それから一年の間にすっかりその一万円を使ってしまって、びんぼうなろう人になっていたのです」「そんなら

どうしてそんなお薬を手に入れたのですか」思わず、たろうさんはたずねました。旅商人はだまって次の一つぶを飲みこみました。するとそれと一しよに旅商人は一人のりっぱなわかいしんしのすがたに変わって、かみの毛までも真黒になってしまいました。二つぶ目のがんやくで旅商人からわかいしんしのすがたに

かわったろう人は、おどろいているたろうさんの顔を見ておもしろそうにわらいながら、また話をつづけました。「どうです、ぼっちゃん、ますますおどろいたでしょう。ごらんなさい。わたしは十年前ではこの通りのすがたで、この国第一のお医者さんだったのです。わたしはおとなしくしていれば、仕事はますます

はんじょうするばかりで
あったのに、思い切って
ぜいたくをしたいばかり
に、みてもらいにくる病
人の生命のすじを一人に
ついて一年分ずつ切り取
って、ちょっとずつ集め